

今年の演劇大学 テーマは **ことばのリズム×川上音二郎**

ことばには意味だけでなく、音やリズムがあります。今年はことばの響きやリズムに注目してみます。そして、福岡出身の演劇人川上音二郎は、七五調ということばのリズムを駆使した「オッペケペー節」で有名です。軽妙なリズムにのせて自分の主張を歌ったこのオッペケペー節は、庶民に愛され大人気となりました。演劇合宿、ラップに古典芸能など、多彩なプログラムを用意して皆さんの参加をお待ちしております。

1 音楽劇に出演しよう

歌って踊る歌劇を創作し発表する3泊4日のレビュー体験。

日時	7月24日(木)14:00～7月27日(日)
会場	クローバープラザ
演出	大場久路
対象	高校生以上で全日程参加でき、舞台経験がある方
定員	10名程度
参加費	18,000円(参加費4,500円／宿泊費13,500円(食事代、保険料含む))



大場久路 Kumi Ohba

福岡県出身。宝塚音楽学校69期を受験するがもちろん不合格。大阪の大学時代に日本ミュージカル研究会に所属、宝塚歌劇団入団前の御崎恵、純名里沙らと共に年2回のミュージカル公演に出演。1997年に劇団エトワール結成(歌劇団エトワールと改名)主宰・脚本・演出・振付を担当。『誰でも気軽に楽しめる夢の世界』をモットーに、庶民的な宝塚風のステージを作り続けている。

3 街頭演劇に出演しよう

博多の街で『オッペケペー節』をテーマに創作します。

日時	7月24日(木)14:00～7月27日(日)
会場	クローバープラザ
演出	和田喜夫
対象	高校生以上で全日程参加できる方
定員	10名程度
参加費	18,000円(参加費4,500円／宿泊費13,500円(食事代、保険料含む))



和田喜夫 Yoshio Wada

1951年山口県生。82年から劇作家・岸田理生との共同作業を続け、92年アデレード国際演劇祭で『糸地獄』を上演し絶賛を得る。オーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業として『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』等。楽天団代表。日本演出者協会理事長。



演劇大学in福岡
校長 瓜生正美

新しいスタートを！

演劇大学in福岡も今年で四年目。毎年、充実したものとなり三年の予定が是非とも延期をという強い要望を受けての五年への延期。そのうえでの四年目です。又、今年から新しい場所での開催です。福岡県若松市(現・北九州市若松区)生まれという事から校長を務めさせて頂いている私には、嬉しい事です。今年は福岡が生んだ傑物、川上音二郎の生涯を中心に据えた演劇大学です。幸いな事に「オッペケペー節」に関わりの深い福田善之、流山児祥の両氏を講師に迎え、一段と充実の演劇大学になることを期待しています。実行委員の皆様をはじめ現地の関係者の皆様、今年もよろしく願い致します。ご一緒に四年目の新しいスタートを飾りましょう。

1924年福岡県若松市生まれ。44年学徒出陣で兵役に就く。戦後、新劇の草分け的存在である土方与志に師事。64年「秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場」創立。以来97年まで劇団代表を務め、(社)日本劇団協議会会長、日本演出者協会理事等を歴任。現、青年劇場、(社)日本劇団協議会顧問。

は 一座で先輩に相談しよう

新たな発見とステップアップのチャンスです。劇団継続の方法や若手育成、助成金申請や海外公演などの相談を受け付けます。

日時	7月23日(水)～26日(土)から選択 ※詳細は応相談
会場	福岡市民会館
講師	朴章烈ほか、演劇大学講師陣
対象	劇団・ユニットで活動を行っている団体
定員	2団体程度
参加費	1団体 1,000円



朴章烈 PARK Jang Ryul (バク・チャンヨル)

ソウル演劇協会3,4代会長。韓国戯曲作家協会理事。演劇集団「反」創立代表及び常任理事歴任。韓国演出家協会理事／高麗大学大学院メディア文芸創作学科講師／ソウル市演劇発展協議会会長／韓国演劇協会理事。

に 自分のことばをラップにしよう

自分の言葉とリズムで、自分だけのラップをつくってみませんか。

日時	7月26日(土)13:00～21:00 7月27日(日)10:00～20:00
会場	福岡市民会館
講師	志人 from 降神 sibitt/シビット
対象	高校生以上で全日程参加できる方
定員	10名程度
参加費	3,000円(保険料含む)



志人 from 降神 sibitt/シビット

在来種の種と詩の種を集め自家採種している。土にまみれた生活を送り日本語表現を極めようと野生動物との葛藤の中で詩作を行う。現在、「一日一造」を心掛け、農学を志す傍ら野草の研究や木工、詩作や小説の執筆活動に動じる。国内外の活動で世界中から注目を受ける表現者。

ほ 子ども一座でおとぎ芝居をつくろう

日本初の子どものための演劇をつくった音二郎に子ども達が挑みます。

日時	7月25日(金)～7月27日(日) 10:30～18:00
会場	福岡市民会館
演出	流山児祥
対象	小学校4年生～高校3年生および同年代の方で全日程参加できる方
定員	10名程度
参加費	3,500円(保険料含む)



流山児祥 Show Ryuzanji

演出家・俳優。小劇場運動、シニア演劇運動リーダーとして疾走中。1984年流山児★事務所設立。演出250本を越えアンゴラ劇からミュージカルまで国内外で上演。第44回紀伊國屋演劇賞団体賞受賞。映画や声優として多数出演。日本演出者協会副理事長。

へ 講師師になろう

日本独特の伝統話芸、講談の世界をのぞいてみましょう。

日時	7月25日(金)14:00～21:00
会場	福岡市民会館
講師	神田陽司
対象	高校生以上の方
定員	10名程度
参加費	1,500円(保険料含む)



神田陽司 Yooji Kanda

講師。日本講談協会理事。平成2年、二代目神田山陽に入門。15年、神田紅一門として真打昇進。創作講談を数多く発表。出演作品:CD『講談は昭和を語るのか』ゲーム『ラーメン横』『幻想のアルテミス』TV『たけしの誰でもピカン』等多数。

と 川上音二郎を知ろう

戯曲『オッペケペー』著者福田善之氏と音二郎の魅力に迫ります。

日時	7月23日(水) 19:00～21:00
会場	福岡市民会館
講師	福田善之 / 岩井眞實
対象	高校生以上の方
定員	20名程度
参加費	500円



福田善之 Yoshiyuki Fukuda

1945年、東京で三月と五月に空襲を体験。戯曲「長い基標の列」岸田戯曲賞佳作。以後、「真田風雲録」「オッペケペー」、「壁の中の妖精」紀伊國屋演劇賞。『私の下町・母の写真』読売文学賞、芸術祭賞。01年紫綬褒章。歴史小説「草莽無頼なり」「狼飛佐助の憂鬱」を刊行。



岩井眞實 Masami Iwai

福岡女学院大学人文学部言語芸術学科教授。早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。専門は演劇学。歌舞伎・人形浄瑠璃等日本の伝統芸能を研究するかわら、「劇団アントンクルー」副代表として脚本・演出を担当し、舞台にも立つ。主な著作に「身体への視点」(『岩波講座 歌舞伎・文楽』)、「博多興行史 明治篇」1～10(『歌舞伎 研究と批評』)、翻訳に『クローサー』、『ハワード・キャッツ』等がある。

演出部募集

プロの演出家たちの仕事をみられる機会です！

対象	演出経験がある方
定員	各講座2～3名程度(選考あり)

氏名、年齢、連絡先、演出経験詳細を明記の上、希望プログラムをお申し込みください。

演劇大学とは

一般社団法人日本演出者協会が、演劇振興の一環として、第一線で活躍する国内外の演出家を招き、短期集中的にセミナーやワークショップを日本各地で開催しています。演劇を創り、勉強し、語り合うプログラムを実施し、発表会まで行っています。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体験できる機会となっています。

川上音二郎ってどんな人？

1864年、福岡県博多生まれ。自由民権運動のさなか、政談演説で名を挙げる。講師、落語家など、表現の場を探しながら、やがて演劇の道へ。テンポの良い台詞回しや真に迫った乱闘シーンが評判となる。また、幕間で歌った「オッペケペー節」が大ヒット、音二郎の代名詞となる。シェイクスピア劇の翻案やパリ万博での公演など、まさにおそれを知らぬ勢いで日本の演劇界をゆるがし続ける。演劇教育にも関心を持ち、子どものための演劇「お伽芝居」を創始。1911年、自分の作った劇場「帝國座」の舞台上で息を引き取る。

